

御 礼

★ご寄付・寄贈

- ・白十字柄様(介護用品)
- ・石井洋二様(タオル類)
- ・遠藤秀明様(介護用品)
- ・加藤良仁様(介護用品)
- ・紺野利雄様(介護用品)

皆様からの温かいご善意ご厚意に感謝申し上げます。



創立50周年の郡山吹奏楽団様が、私たちの「うねめの里讃歌」を木管楽器5重奏に編曲してくださいました。この度、オンライン配信により素敵な演奏をお贈りくださり、私たちの心を癒し、温めてくださいました。直接の演奏を聴くことは叶いませんでしたが、いつの日かまた、うねめの里でコンサートを開催していただける日が来ることを願っております。ありがとうございました。

是非、郡山吹奏楽団様演奏の「うねめの里讃歌」をお聴きください。(スマホカメラでQRコードを写してください。YouTubeにつながります)

厚生労働省「もにす」認定 9月21日



郡山福祉会はこの度、厚生労働省「もにす」認定を受け、9月21日、福島労働局長より基準適合事業主認定通知書を拝受いたしました。

「もにす」とは共に進む(ともにすすむ)という言葉に由来し、全ての人々が共に明るい未来や社会に進んでいくことを期待し、名付けられたものです。郡山福祉会は心通う、思いやりの気持ちに満ちた福祉サービスの提供のために、「日本一、人を大切にする法人」を目指す事を宣言しています。

この度の「もにす」認定は、ノーマライゼーションの浸透を通じて、職員一人ひとりが持っている特性を發揮しながら生き活きと働ける環境をつくり、全ての職員と共に進んで参りたいと取り組んできたことを評価いただいたの事であり、誠に光栄であると同時に、それだけ社会からの期待が大きいものと、襟を正す所存でございます。

これを機に、今まで以上に職員一同力を合わせ、入居者様、利用者様の思いに寄り添い、地域の福祉向上に尽力して参りますので、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



看護課より

リーダー 菅野秀一郎

現在、新型コロナウイルス感染が県内でも終息をみせることのない状況が続いています。施設では、看護師もチームケアの一員として、感染対策を行いながら入居者様に日々安心して生活していただけるように看護スタッフ一丸となり、健康面のサポートに努めています。



郡山ハローワーク所長 魅力ある職場訪問 9月20日



働く環境が優良な事業所訪問ということで、郡山ハローワーク宇佐見晃所長がうねめの里へ訪問くださいました。



日本赤十字社より矢部理事長へ感謝状 9月16日

赤十字事業の進展に、重ねて多大な貢献をしたことに対し、矢部理事長へ感謝状が贈られました。



うねめの里YY通信

QRコードをスマホカメラでかざして、お友達登録してください！



誠に勝手ながら、今年から年賀状の郵送はせずに、広報誌でのご挨拶に代えさせていただきます。何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

編集後記

日に日に寒さが増してきています。車のフロントガラスが凍る日もしばしば。タイヤ交換も早めに済ませたほうがいいですね。今年はインフルエンザの流行も懸念されています。いろいろな冬対策が必要です。早めの準備を心掛けましょう。(鳴原)

本広報誌の写真は、撮影時のみマスクを外しております。

郡山福祉会 うねめ通信

法人理念 「奉仕と平等な人間愛」

基本方針
 「個人の尊厳を守り、生きがいある暮らしを支え、地域共生をめざします。」

発行者/社会福祉法人 郡山福祉会
 責任者/総務部長 豊田英人
 住所/郡山市片平町字妙見館1番地2
 TEL 024-961-8633/FAX 024-961-7899



夜空の月や星も冴えわたる今日この頃、うねめの里から眺める山々からも冬の到来を感じるようになりました。皆さまご清祥のこととお慶び申し上げます。

10月16日にうねめの里、10月18日にうねめの里はるひめの秋祭りを開催いたしました。秋の装いとなった施設全体に、家族会様にご協賛いただいた焼き鳥、じゃがバターなどの屋台や甘味処のお店、射的やくじ引きなどのゲームコーナーをゆっくり巡りながら、秋のお祭りをお楽しみいただきました。管理栄養士が作ったケーキに、入居者様からは「こんなに大きなケーキ！結婚式以来だよ」「手作りは美味しいね」などの声が聞かれました。

また、郡山吹奏楽団様からはオンラインで「真っ赤な秋」「ふるさと」「川の流れるように」などの演奏をお届けいただき、ユニットの大型テレビでお楽しみいただきました。

長引くコロナ禍ではありますが、感染予防を徹底しながら、withコロナの新しい生活の中で、お住まいの皆さまには彩り豊かに暮らしていただけるよう、工夫してまいります。今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめ 施設長 豊田英人



■ 軽費老人ホーム(A型) 采女の里やすらぎ

TEL: 024-961-2399/FAX: 024-961-2397

■ 特別養護老人ホームうねめの里

TEL: 024-961-8633/FAX: 024-961-7899

■ うねめの里デイサービスえみふる

TEL: 024-962-7820/FAX: 024-962-7821

■ 居宅介護支援事業所うねめの里介護保険センター

TEL: 024-961-2795/FAX: 024-962-7821

■ 地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめ

TEL: 024-953-3285/FAX: 024-953-3286

■ うねめっこ保育園すくすく

TEL: 024-953-5265/FAX: 024-953-5266

特別養護老人ホームうねめの里



敬老会

施設長が各ユニットを訪問し、入居者様一人おひとりに表彰状と職員が心を込めて作成した記念品をお渡し、お祝いをしました。家族会様より、お祝いとして昼食のお刺身と、紅白饅頭をいただきました。



秋祭り



今年度から、お祭りを秋に開催することとなり、初めての「うねめの里秋まつり」を開催しました。屋台には、栄養士手作りの豪華デザートバイキングや射的や千本釣りが並び、職員も一緒に楽しみながら秋祭りを満喫していただきました。

文化祭



施設内文化祭に向けて、職員と一緒にアイデアを出し合いながら作品制作を行いました。塗り絵や書道などの個人作品、各ユニット毎の団体作品が完成し、地域交流室に展示しました。

職員インタビュー



介護支援専門員
三坂 夏美



仕事内容

入居者様の日々の暮らしの中で、その方らしく過ごしていただけるよう、その方の思いを聞き取り、ケアプラン作成等を行っています。多職種と連携しながら、入居者様の生活を支援しています。

やりがいを感じる時

笑顔でいろいろなお話を聞かせていただき、一緒に笑って過ごしている時が楽しいです。

メッセージ

少しでも楽しく安心して過ごしていただけるよう頑張っています。

うねめの里デイサービスえみふる

敬老会 9月19日



職員の余興を楽しまれ、節目を迎えた方のお祝いと、感謝の気持ちを込めて、手作りのキーホルダーをプレゼントしました。

文化祭



皆様の心のこもった作品をデイサービス内に展示し、作品を見ていただき、投票をしました。また、11月3日の片平文化祭にも出品しました。

9月12~14日

お楽しみおやつ

あんみつ

美味しい♪

さつまいもの収穫☆やきいも



手作り寒天に、アイスやフルーツ等、好きなトッピングを選び、甘くておいしいあんみつを楽しみました。

プランターで育てたさつまいもの収穫をしました。収穫したさつまいもは、焼き芋にして秋の味覚を楽しみました。

秋の運動会 10月20~22日

機能訓練指導員が中心になり、毎回新しいゲームを考えております。3種類のゲームに参加され、優勝を目指し白熱されました。



紅葉ドライブ



スマイル♪

職員インタビュー



介護職員
相田 美保



相田さんは、レクリエーションインストラクターの資格をもち、色々な活動を提案しています。また、園芸活動も中心になり手入れをしています。

〇やりがいを感じる時はどんな時ですか？

利用者様に接する中で、その方の人生で得た教訓や経験を教えていただけた時や、やれなかった事が少しだけでも出来る変化に気が付いた時、何気ない場面での「ありがとう」の言葉が原動力になっています。

〇今後、行ってみたい活動は何ですか？

昔の遊びを工作レクにした活動、小正月の団子さしを利用者様と一緒に楽しんだり音楽レクを取り入れた活動等です。また、コロナが落ち着いたら、外出レクでの買い物や外食など、ワクワクする活動を考えています。

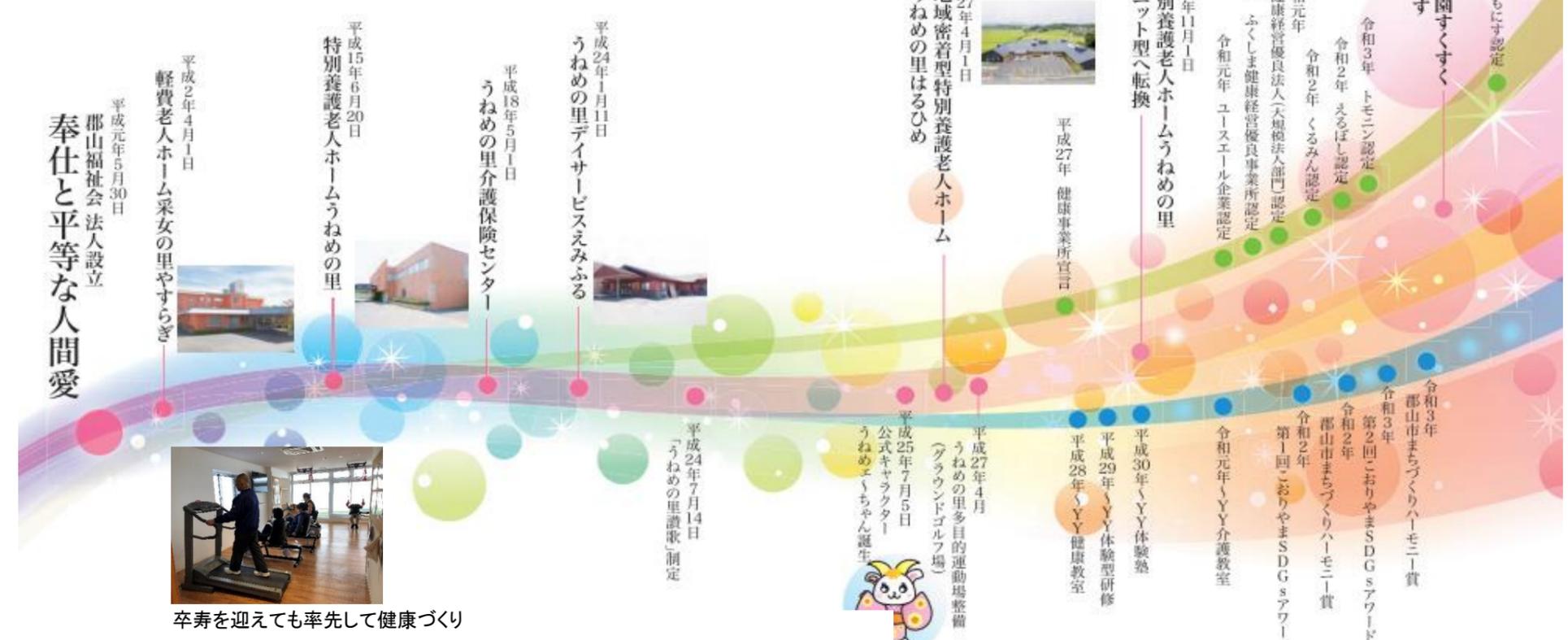


平成15年6月 うねめの里開所式



宗像照男 会長 令和4年11月18日 行年94歳の天寿を全うし永眠いたしました
 あらためまして会長が生前に賜りましたご懇情に謹んでお礼申し上げます
 私たちは会長の精神であり法人理念である「奉仕と平等な人間愛」を継承し これからも 地域福祉の向上に尽力して参ります
 そして 私たちが関わる全ての人に 誠意をもって向き合い 社会との調和を大事にして 人を大切にする法人を目指してまいります
 皆さまにおかれましては これまで同様に ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます

宗像照男前理事長と歩んだ郡山福祉会の33年間



平成21年6月 郡山福祉会設立20周年式典



平成24年1月 デイサービスえみふる開所式



平成27年3月 うねめの里はるひめ落成式



うねめっこ保育園すくすく職員寮えみてらす 令和3年 地鎮祭 令和4年3月 落成式



令和3年 藍綬褒章受章



軽費老人ホーム采女の里やすらぎ

敬老会 9月15日



お祝いの食事と職員余興のダンスを楽しんでいた
 だき、入居者様と一緒に長寿と健康をお祝いしました。

輪投げ大会やすらぎ杯 10月13日



入居者様と職員対抗輪投げ大会を行いました。大い
 に盛り上がり、結果は入居者様のチームが優勝でした。

秋祭り 10月20日



お楽しみ抽選会では10名の方が大当たり。うねめ
 太鼓の動画上映に職員余興のダンス「サザエさん」で
 楽しんでいただき、大いに盛り上がりました。

日帰り旅行 11月10日



喜多方市に日帰り旅行に行きました。新宮熊野神社
 長床や喜多方市美術館、道の駅に行ったり、おいしい
 昼食を食べたり、とても楽しい旅行になりました。

健康ウォーキング 9月22日



須賀川市山寺池公園へ行きました。施設看護師が健康教室を行いました。

健康教室 9月28日



ハロウィン収穫祭 10月31日



仮装した職員と写真撮影！

職員インタビュー



介護職員
 田辺 美江

Q1、仕事内容について

訪室し傾聴しながら、体調などの
 様子確認を行い、安心した生活が
 送れるように支援しています。
 クラブ活動など入居者様に楽しん
 でいただけるように計画・準備をして
 実施しています。

Q2、やりがいを感じる時

入居者様に寄り添い意思の疎通が
 でき「ありがとう」という言葉をいただ
 いた時です。

Q3、仕事をしていて感動したこと

行事の計画を立て全職員で準備を行い、入居
 者様に楽しんでいただいた時です。
 クラブ活動でも難しい作品に取り組み、途中で
 投げ出すことなく最後まで完成させていた入居
 者様の姿に感動しました。

Q4、やすらぎPR

コロナ禍の中、クラブ、行事など制限している
 こともありますが、四季折々の環境の中、季節を
 感じながら安心した生活を送れますように職員
 一同、支援させていただきます。

地域密着型特別養護老人ホームうねめの里はるひめ



敬老会
 節目の年の利用者様に感謝の
 言葉を添えて、記念品を贈呈しま
 した。昼食にはお刺身とお酒が
 振舞われ、お祝いをしました。

コンサート

郡山吹奏楽団の皆様が、
 オンラインでのコンサートを
 開催してくださいました。ユ
 ニットでテレビ画面をご覧に
 なりながら、素敵な音色を堪能
 しました。



秋祭り

今年もはるひめ秋祭りが盛大に行われました。
 会場は手作り感満載でたこ焼きやゲームコーナー、
 デザートバイキングなどの屋台を法被を着た職員
 と一緒に巡りました。久しぶりのイベントで皆様の
 笑い声と笑顔にあふれた楽しい時間となりました。
 (感染対策としてマスクを着用し、ユニットごとに行
 いました。)



不在者投票

10月27日(木)に
 福島県知事選挙の
 不在者投票を行
 いました。お一人ず
 つご案内し、投票して
 いただきました。



文化祭作品展



利用者様が作った秋らしい
 作品が展示されています。

職員インタビュー



管理栄養士
 渡邊 麻衣 <手作りデザート>



仕事内容

入居者様の食事摂取状況の確認とケアプラン作成、口腔ケアの支援
 を行っています。その他にも食の行事として選択食や喫茶、居酒屋
 等を運営し、食べる楽しみをもっといただけるよう支援しています。

やりがい

食事やおやつを『おいしい』と笑顔で召し上がられている様子を見ると、
 作って良かったと思います。

今後の目標

入居者様に食を通して食べる喜びや楽しみにつなげられるような食
 事提供を目指していきたいです。